



平成 24 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 株式会社免疫生物研究所
(コード番号：4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者 代表取締役社長 清藤 勉
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 木下 憲明
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

株式会社免疫生物研究所と株式会社トランスジェニックによる 合弁会社設立に関する基本合意書締結のお知らせ

株式会社免疫生物研究所 (代表取締役社長：清藤勉、群馬県藤岡市)と株式会社トランスジェニック(以下、トランスジェニック) (代表取締役社長：福永健司、熊本県熊本市)とは、包括的業務提携に基づき、両社が有する診断薬シーズの研究開発を促進すると同時に、同シーズを活用した臨床検査受託を担う合弁会社を新たに設立することで、本日、基本合意に至りましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 合弁会社設立の経緯

当社及びトランスジェニックは、2011年3月11日に締結した包括的業務提携に基づき、研究開発活動において連携体制を相互に推進しており、互いにあるいは共同で、次世代の診断薬シーズとなるバイオマーカーの開発を積極的に行っております。

両社は、これら蓄積されたシーズに対し、実検体を用いた検証データを蓄積できる仕組みを構築することが、研究開発活動の効率化・迅速化に繋がり、両者シーズの最適化の実現に極めて有効であると考えております。そこで、このたび両社は、相互が有するシーズを活用すべく、新たに検体検査受託を専門に行う合弁会社を共同で設立することで合意いたしました。

本合弁会社設立により、両社の診断薬開発を加速化させる基盤の構築、シーズ活用を中心とした特殊な臨床検査項目の拡充、及び相互のネットワーク活用による研究開発の促進及び拡充が期待されます。

2. 合弁会社の概要

(1) 名 称	未定
(2) 所 在 地	群馬県高崎市 (予定)
(3) 代表者の役職・氏名	清藤 勉
(4) 事 業 内 容	臨床検査受託業
(5) 資 本 金	30 百万円
(6) 設 立 年 月 日	当年度内 (予定)
(7) 出 資 比 率	株式会社免疫生物研究所 : 50% 株式会社トランスジェニック : 50%
(8) 事 業 年 度 の 末 日	3 月 31 日

3. 日程

2012年6月20日	当社取締役会決議
2012年6月20日	合弁会社設立に関する基本合意書の締結
当年度内 (予定)	確定契約書の締結
当年度内 (予定)	合弁会社設立、事業開始

(注)今後、手続きを進める中で、必要に応じ、両者協議の上、日程を変更する場合があります。

4. 合弁相手先の概要

名称	株式会社トランスジェニック		
所在地	熊本市中央区南熊本3丁目14番3号		
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 福永 健司		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 遺伝子情報の使用権許諾、遺伝子破壊マウス作製受託 ・ 抗体製品販売、抗体作製受託、GANP®マウスのライセンスアウト、診断薬に向けた腫瘍マーカーの開発 ・ 研究用試薬の仕入・販売 		
資本金	5,404百万円 (平成24年3月31日現在)		
設立年月日	1998年 (平成10年) 4月21日		
発行済株式数	129,578株 (平成24年3月31日現在)		
決算期	3月31日		
従業員数	30名 (平成24年3月31日現在)		
主要取引先	コスモバイオ(株)、フナコシ (株)		
主要取引銀行	商工中金熊本支店 三菱東京UFJ銀行熊本支店		
大株主及び持株比率 (平成24年3月31日現在)	野村証券株式会社 野村ネット&コール 3,396株 (2.62%) 日本生命保険相互会社 1,350株 (1.04%)		
当社との関係			
資本関係	当社は当該会社との間に資本関係はありません。		
人的関係	当社より役員1名が就任しております。		
取引関係	当社と当該会社との間には、包括的業務提携を締結し、共同研究開発等を実施しております。		
関連当事者への該当状況	当社の代表取締役社長が、当該会社の取締役就任しております。		
最近3年間の経営成績及び財政状態 (連結)			
決算期	平成24年3月期	平成23年3月期	平成22年3月期
純資産	2,297百万円	2,450百万円	1,531百万円
総資産	2,502百万円	2,608百万円	1,804百万円
1株当たり純資産(円)	17,632円	18,820円	13,909円
売上高	607百万円	509百万円	603百万円
営業損失	127百万円	133百万円	385百万円
経常損失	120百万円	144百万円	389百万円
当期純損失	156百万円	215百万円	579百万円
1株当たり当期純損失(円)	1,205円	1,878円	5,309円
1株当たり配当金(円)	—	—	—

5. 今後の見通し

現在、新事業の開始に向け業務プロセスの整備に取り組んでおりますが、業績への影響につきましては、現段階では未定でありますので、適宜、必要に応じてお知らせいたします。

以上